

～チャレンジ事業審査委員会委員からの講評コメント～

団体名：チーム花鯨

■和田地区の貴重な地域資源である花と鯨に着目したまちづくりを展開しています。絵画コンクール・花の植栽・鯨資料館運営・海岸清掃活動など、多彩な活動を活発に展開されています。また、住民・観光客・高校・博物館・サーファーなど、イベントごとに様々なパートナーと連携し、地域資源の広報と活用を進めておられることはたいへん素晴らしいです。

■花と鯨という南房総市の特色を上手く活かして取り組まれていると思います。また、絵画展のほか、植栽やビーチクリーン、食文化などの参加しやすい活動を企画して参加の幅を広げ、学校、企業、サーファーなどとの連携・協力の拡大につながっている好事例だとおもいます。

今年度は思うように活動できなかったようですが、更なる活動と一層の活躍を期待しています。

■鯨と花を活動の中心にして地域活性化に貢献されようとして計画された活動のうち絵画教室や鯨の食文化の普及は見送りになったが、それぞれ他の活動は成果を上げているという報告は嬉しい限りです。継続して広く知られるような工夫を重ねてください。  
Ex：道の駅に資料館の存在をもっとアピールするなど・・・。

■花と鯨という和田の文化を今後も市民参加で展開していかれることを期待しております。

■当初審査員から指摘もありました会員やファンを増やすことに対し、絵画コンクールでの出品数が増えたうえで、スポンサーも増えていました。また、植栽事業においてもボランティアが増えているようですので安心しました。引き続き、共に活動する人の増加に努めてください。